

<目標分野> ※該当するものに全て印

- ① スポーツを活用した経済・社会の活性化
- ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防
- ③ 自然と体を動かしてしまふ「楽しいまち」への転換

<目標内容>

「ソフトテニス」を地域のシンボルスポーツに位置づけ「ソフトテニスの拠点」を形成し、スポーツと地域住民の多様な関りを創出することによる地域活性化と、スポーツを通じた関係・交流人口の拡大による経済活性化を実現し、町民が満足感、幸福感を実感できるまちを実現する。

<PRポイント>

「ソフトテニス」・・・本町を拠点に国内外で活躍する日本初の地域密着型クラブチーム「どんぐり北広島」は、チームを応援する地域住民とチームが日々の交流を通じて相互に「やりがい・生きがい」を創出しており、スポーツによる地域の活性化が実現されている。また、全国から多くの選手が合宿・大会に訪れ交流人口の拡大も図られている。
「きたひろスポーツ」(通称：きたスポ)・・・これまでの体育の概念にとらわれない幅広い身体活動を「きたひろスポーツ」と位置づけることで町民誰もが日々の生活を通じてスポーツとの多様な関りを実感し、幸福感、満足感を感じる町づくりに取り組んでいる。

<概要> 計画期間：～令和4年3月31日

<現状・課題>

- ・北広島町としての一体感の欠如、「する」スポーツ以外の「みる」「ささえる」スポーツといった要素への対応が不足している。
- ・入込観光客数の減少により、地域産業が衰退しており、新たな人の流れを創出する具体的な取り組みが必要である。

<総合的な取組内容>

「第2期 北広島町スポーツ推進計画」

◆目指す姿◆ 「きたひろスポーツ」を通じて幸福感・満足感を感じられる北広島町 ～誰もが、住みたい・住んで良かった・住み続けたいまちの実現～
きたひろスポーツ＝「スポーツを通じた楽しさ・喜び・幸せを感じる身体活動」

★地域の活性化
(「やりがい」「生きがい」の創出、「きたスポ」の情報発信)

★健康長寿社会の実現
(健康促進・啓発、子どもの体力向上)

★トップアスリートの支援と活用
(活動支援、小・中・高校生への技術指導)



★経済の活性化
(地域資源を活かしたツーリズム開発、大会・合宿誘)



・講師としてのソフトテニス教室参加
・地域のイベントへの参加
・地域主催の選手の「成人式」開催
・ソフトテニスの拠点整備による合宿関連施設の充実
・ソフトテニス合宿・大会 等々

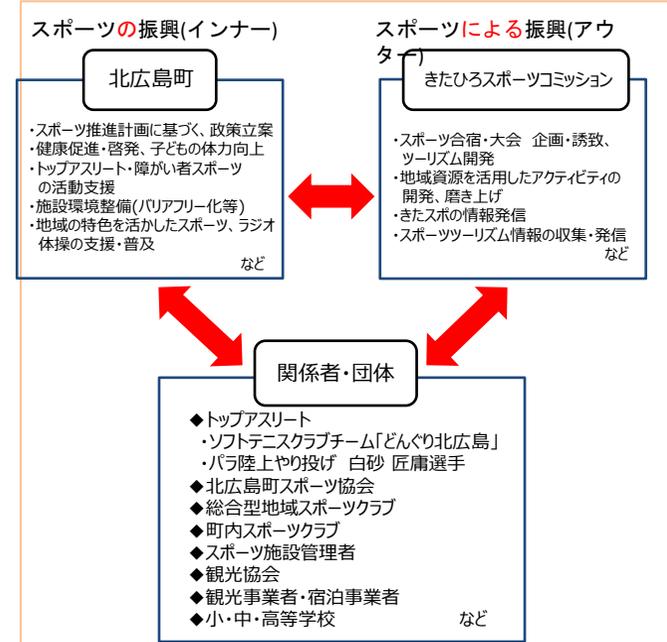


★共生社会の実現
(障がい者スポーツ活動支援、バリアフリー化促進)



ソフトテニスクラブチーム「どんぐり北広島」との連携

<継続的な取組を確保できる体制>



◆行政・民間の垣根を越えた横断的な連携を図る。(↔ : 連携・支援)

各種基礎データ

- ・スポーツ部局の所属先：首長部局内・まちづくり推進課
- ・地方スポーツ推進計画：有・独自計画・第2期スポーツ推進計画
- ・地方版総合戦略：有
- ・地域スポーツコミッション：きたひろスポーツコミッション
- ・令和3年3月
- ・ホストタウンの相手先：ドミニカ共和国